

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 1 日 (10:30~11:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	3 人	0 人	11 人

前回の改善計画	日常の記録を丁寧に取り、職員間でその記録の情報交換を随時行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	記録の落ちがないよう、ダブルチェックにて再度確認を行っていた。また特記事項について記録する用紙を作り、ひと目で分かるようにし情報の共有に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	5	6	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	4	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	0	10	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	4	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>新規利用の際は、ゆっくり、はっきりとした言葉で会話し、相手の行動や表情、言葉を観察しながらアプローチを行うと共に、早く利用に慣れて頂けるよう積極的に関わりを持ち、その方のニーズを把握しケアに繋げるようにしている。</p> <p>本人を支える為にご家族の話にも耳を傾けると共に、ご家族の疲れや不安を感じ取る事ができるよう関係性作り心掛けています。初めて介護するご家族に対しては介護技術のアドバイスも行いながら訪問援助を行っている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用開始前、書面での情報共有のみとなってしまう、どう対応していくか職員が集まって話し合う機会が少ない。事前情報が少なく、利用者様の生活背景などが詳しく分からない。</p> <p>本人・ご家族が何を望んでいるのかが読み取れない部分がある。</p> <p>利用開始までの時間が短かったりする事で、職員が話し合う時間を確保する事が困難になっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>利用開始前に職員が集まり、生活状況やニーズ、支援内容について話し合う機会を作る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 1 日 (10:30~11:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	4 人	2 人	11 人

前回の改善計画

利用開始時のサービスを使いたいとの目標はあるが、本人の発信及び表現が少なく、周囲の負担や困り事に耳が傾けられてしまう事がある為、本人の気持ちを読み取ろうとする努力をしていきたい。
変則勤務の為、ミーティングに参加不足の事もあった。参加してもお互いの意見交換が不十分であり、聞き役に回る事が多く、発言を控えてしまっている事が現状だった為、改善していかなければならない。

前回の改善計画に対する取組み結果

自分から意志を伝えられる利用者様については思いや困っている事を把握でき支援に繋げられた場合もあった。事故対策の係りや個別ケースのモニタリング等で、それぞれ職員が発言する機会が作れるようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	3	7	1	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	4	1	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	3	5	2	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	2	8	1	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者様との関わりの中で得た情報やケース記録、ミーティングなどから情報を共有し、それをもとにケアマネと担当者が援助計画を作成している。

利用者様のやりたい事に耳を傾け、本人らしい生活が送れるよう支援し、身体状態の変化に応じ計画も変更している。

本人の希望に応じ、散歩の機会や歌の活動を行う他、話好きな方については座席の配慮を行い利用者様同士がコミュニケーションを図れるようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

認知症がある事から本人が何を望んでいるのか理解が難しい場面もあり、家族の要望に合わせた支援になりがちである。

上手くコミュニケーションが図れない方について、気持ちを読み取れているのか判断しにくい。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

センターの様子だけでなく、自宅での様子や生活歴を把握する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 1 日 (10:30~11:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	6 人	1 人	11 人

前回の改善計画	情報共有不足の改善方法として、申し送りや連絡ノート、暮らしの情報シートを活用して情報共有に努める。暮らしの情報シートを見直し、再度一人一人作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	暮らしの情報シートの内容については見直しだけで終わってしまい、再度作成するまでに至らず、次年度の課題である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	0	7	4	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	10	1	0	11
1 ③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	0	10	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	8	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	7	4	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ケース記録、特記事項連絡板、昼礼などを通して、体調や身体状況など職員間で共有している。また利用者様のその日の気持ちに合わせた援助を心掛け、ご家族とも相談し早く自宅へお送りするなど臨機応変に対応している。 ご家族と連絡ノートを活用し情報共有を行っているが、ご家族にお会いした場合には口頭でも伝えている。また小さい事でも報告するように努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の様子、今後の対策などは話しされているものの、声にならない気持ちの面では言語化できていない。また本人の気持ちに気付いてもそのための対応策をチームで話し合いが出来ていない事がある。以前の暮らし方について断片的にしか把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
一人一人、今までの生活歴や好み、思い、出来る事をまとめ暮らしの情報シートを作成する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 1 日 (10:30~11:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	6 人	0 人	11 人

前回の改善計画

社会資源を活用できていない事から事業所として再度勉強する機会を設け、理解した上で地域の方へ伝えていく。

現在設置している看板については、天気の良い日には外に設置しているが、悪天候の際はどのようにしていたら良いかを検討する。

前回の改善計画に対する取組み結果

社会資源についての勉強はできなかった。

看板について、悪天候時は窓際に設置。また常時センターの玄関にも設置し来客者へアピールを行っている。またカーテンを開けセンターへ入りやすい工夫を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	1	8	2	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	5	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	5	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	4	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

交流スペースの開放、センターでの行事に地域住民にも呼びかけ参加して頂いている。

利用者様本人との会話や、送迎・訪問時にその方の住んでいる地域を知る努力を行っている。

通いの様子の報告、自宅での様子を家族に確認し関係性作りを行っている。また家族や介護者の役割は残しながら支援を行うようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

直接接していない時間の過ごし方について把握していない部分がある。一人暮らしの方は特にどのように過ごしているのか把握しきれない部分もある。

利用者様の住んでいる地域の民生委員について把握できていない部分もある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

社会資源について勉強する機会を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 2 日 (10:30~11:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	0 人	2 人	11 人

前回の改善計画
家族や本人の意向に寄り添い、事業所として柔軟なサービス提供に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
本人の生活状況や健康状態の観察、本人・家族の意向等を聞き取りし、急な変更にも対応できるように努めた。また不安な様子が伺える時には訪問回数を増やすなど臨機応変な対応が行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	6	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	5	4	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	9	2	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	1	0	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用当日の状態確認及び把握に努めている。
利用者様の体調やその日の気分などにより、通いから訪問へ変更したり、介護者の急な体調不良などから泊まりへ変更するなど急な予定変更にも柔軟に対応している。また認知症の一人暮らしの方で不安が強い様子が見られた時には再度訪問する等臨機応変な対応を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族の要望に合わせた支援となり妥当な支援とは言えないところがある。また家族と過ごす時間が少なく「在宅」という生活が施設寄りになっている部分がある。
地域との関わりが少なく、(利用者様と地域の関係性を把握できていない部分もあり) 自宅と事業所のみになっている場合がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
社会資源を知り、柔軟なサービス提供に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 2 日 (10 : 30~11 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	8 人	2 人	11

前回の改善計画
家族や本人の意向に寄り添い、事業所として柔軟なサービス提供に努める。運営推進会議に出席しない職員については、会議への興味が少ない部分がある為、事業所の取り組みを説明する職員を交代で付ける。地域交流スペースはオープンに開放しているが、来訪での利用者は少なく周囲への理解不足がある。今後地域への地道な情報発信を行い周知に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議は、業務の関係から複数の職員をつける事ができず担当者が主に行っており、目標は達成できなかった。 交流スペースは毎月の千手カフェや町内会などで昨年より使用される機会が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	4	2	5	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	2	7	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	3	5	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	9	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	毎月千手カフェや行事を開催し、地域の方がセンターに来て頂けるよう取り組みを行っている。また地域に行事の案内やセンターの存在を知って頂けるよう回覧板にて情報の発信を行っている。利用者様の状態に合わせ、必要時に他のサービス機関と連携を図っている。また必要時には担当者会議や事業所に出向いて情報のやり取りを行っている。近隣住民の方が定期的にボランティアとして訪れている他、地域の小学校と交流の機会を持っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	運営推進会議や他事業所との会議は主に管理者のみの出席にとどまっており、一般職員は理解が少ない部分がある。またサービス機関との会議や調整は特定の職員に限られてしまっている。地域が何を必要としているのか把握しきれていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	運営推進会議や他事業所との会議など、一般職員は参加できていない為、どのようなことをしているのか、話し合いの内容など他の職員へ周知されるよう資料などで把握するようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 2 日 (10 : 30~11 : 30)

7. 運営

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	7 人	1 人	11 人

前回の改善計画

地域の方を見かけたら聞こえるように挨拶を行う。
地域への貢献活動を実施し（ごみ拾い等）地域住民と接する機会を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果

貢献活動を行うまでには至らず目標は達成できなかった。
センター周辺だけでなく、利用者の自宅周辺でも地域の方を見かけたら相手に伝わるよう挨拶する事から始め関係性作りを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	3	4	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	6	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	5	2	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	8	1	2	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

地域の祭りへの参加や千手カフェ、センターの行事等を通して地域と交流している。
利用者様やご家族からの苦情等あった場合には随時ミーティングを行い、今後の対策を職員間で話し合い改善に繋げている。また言葉に出せない利用者様やご家族もいると思われる事から、日頃から利用者様やご家族と話しやすい雰囲気作りができるよう、日頃の何気ない会話から信頼関係性作りを行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域へ出掛けたり、地域行事への参加、地域住民と交流する機会が少ない。
地域住民からの意見を聞く機会が少ない。（関係性作りができていない）
地域との関わりは特定の職員に限られている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

千手カフェ等、地域の方に参加して頂く活動に職員が順番に参加し、地域の特性や住民の意見を聞く機会を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 2 日 (10:30~11:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	4	1	11 人

前回の改善計画
研修はあるものの参加出来ていない場合もある。研修内容が全職員に周知されておらず把握できていない事から研修に参加できていないが、今後研修内容、ヒヤリハット、事故報告書を検証し再発に努めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
外部研修について職員が順番に出席したが、全員が参加するまでに至らなかった。
園内研修についても勤務の都合により出席できない場合があるが、その場合には研修資料を読み向上に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	0	5	5	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	1	5	5	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	3	8	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	3	2	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
以前発生した事故や、クレーム等について、事故報告書やヒヤリハット報告書の確認、他職員に確認する等行い、小規模で起こり得るケースを把握するようにしている。また事故・ヒヤリハットに関しては、担当が取りまとめ毎月のミーティングの議題に出し検討。再発防止に努めている。
毎月園内の研修を実施しているが勤務の都合もあり毎回は参加できていない為書面にて伝達している。
リスクマネジメントに取り組み、先を読んだ行動に取り組むようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会には参加できていない。
園外の研修に関しては業務の都合もあり、1 人 1 回は参加できなかった。
リスクマネジメントの改善策について、ある一定の職員の提案となってしまっている。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
職員全員が一回は研修に参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 2 日 (10 : 30~11 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	2人	11人

前回の改善計画	利用者との関係が長くなると、慣れで話かかってしまう事がある為、目上の方との意識付けを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	目上の方という意識はあるものの、言葉掛けが馴れ合いとなってしまう事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	4	1	0	11
②	虐待は行われていない	9	2	0	0	11
③	プライバシーが守られている	6	3	2	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	8	1	2	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	0	10	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待の行為は無かった。言葉づかいにも気を付けるようにしている。 利用者様のプライバシー保護には注意し、センター外で話す事もないよう厳守。個人情報についても取り扱いについては十分注意している。鍵をお預かりしている利用者もいるが、名前ではなく番号にするなど配慮を行っている。 プライバシー保護を含め身体拘束や虐待についての研修を定期的に行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
業務の都合を優先させ、利用者へ声が聞こえる場所で話し合いや申し送りを行ってしまった事があった。 利用者様へすぐに対応できない時、「少し待って下さい」と言ってしまう事があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
意見交換や会議をする場合、パーテーションを閉める。 馴れ合いから誤解を招く事もある為、言動や言葉掛けに十分注意する。研修について、言葉の拘束や虐待に該当する発言がないか振り返りの研修を定期的に行う。	